

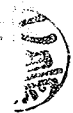
様式第 9 号 (刑訴第 223 条, 第 198 条)

(乙)

供 述 調 書

住 居	[REDACTED]	(電話 )
職 業	会社員	(電話 )
氏 名	小 山 明	
昭和 22 年 5 月 25 日生 ( 56 歳 )		
上記の者は、平成 15 年 10 月 9 日 大 分 南 警 察 署		
において、本職に対し、任意次のおり供述した。		
1	私は、平成 12 年 4 月から	
	[REDACTED]	
	[REDACTED]	
	しています。	
	主な業務は、 [REDACTED] になりますが、営業、約	
	25 年の実績から、自治体が発注する工事の指名を受けた場合の、指名	
	業者間における談合も	
2	平成 12 年 12 月 18 日、入札が行われた	
	湯布院町発注の防災無線放送施設設置工事	
	に絡んで、吉村格哉湯布院町長、それに吉村町長の側近者である富永等	
	さんの 2 人が賄賂を受け取ったとして、本年 8 月 21 日、警察に逮捕さ	
	れたことは新聞等のニュースで知っております。	
	この湯布院町発注の防災無線工事については、私方富士通株式会社大	
	分支店が指名を受け、落札業者である沖電気工業の大谷営業課長と談合	
	するなどして、受注から手を引いたという経緯がありますから、その経	
	緯を説明します。	

大 分 県 警 察



	りました。
10	私共、談合ありきの業界で、仕様書に機器の謳い込みが出来るなど、 談合で主張出来る条件を沖電気工業が整えているのですから、沖電気工 業さんが取ることになっているとしか言いようがありませんでした。 それで、当時の岡村課長に 湯布院の防災無線は沖電気仕様になっています。うちの出る幕 はないですね。 などと報告をしたと思いますが、未だ、結果を大分支店に報告する前で あったと思います。沖電気工業の大谷営業課長の方から、電話で 湯布院の防災無線ですが、うちが頑張っているんで宜しくお願 いします。 と、つまり、沖電気工業が発注者の吉村町長に意向を取り付けているこ とは、仕様書を見れば判りますから、暗に 湯布院の防災無線は、うちがチャンピオンですから、下りて 下さいね。 と話しを持ちかけられたのです。 ですから私は、金抜き仕様書などを見まして沖電気工業が発注者の 意向を取り付けていることが分かっておりましてし、上司である岡村課 長にも、その旨を報告していますから どうぞ、お任せします。 と、沖電気工業が落札者となることに了承する返事を大谷さんにしたと 思います。
11	この私の返事に、沖電気工業の応札金額が決定していなかったのかは



	分かりませんが、大谷課長さんは
	金額などについて、また、ご連絡いたします。
	と言って電話を切ったのです。
	確か、この沖電気工業の大谷課長との談合で、今回の湯布院発注の防
	災無線工事に指名されている業者が
	沖電気工業九州支社
	株式会社東芝九州支社
	日本無線株式会社九州支社
	株式会社日立国際電気九州支社
	三菱電機株式会社九州支社
	と私方富士通株式会社大分支店の6社であることが分かりました。
	そして、この湯布院発注の防災無線工事については、沖電気工業に受
	注を譲ることになりましたから、私方会社において湯布院町の防災無線
	工事についての積算などは全くしておりません。
13	私方富士通が、湯布院発注の防災無線工事について、沖電気工業に受
	注を譲ることを岡村課長に報告するとともに、大分支店にも連絡をして
	いますが、入札の前日か、前々日の
	平成12年12月16か、17日
	の、いずれかの日に沖電気工業の大谷課長さんから、私方富士通株式会
	社の応札金額の指示があったのです。この金額については記憶にありま
	せんが、私方会社が応札した金額に間違いありませんから、その資料が
	あれば見せて下さい。
	この時、本職は平成15年8月28日付、本職が湯布院町役場総務課及び同

大分県警察



	課使用の付属施設から押収した「平成12年度日出生台演習場周辺無線放送施設設置助成事業(国債分)入札1件」1冊に綴られた入札(見積)結果表1枚、入札書(富士通株式会社大分支店のもの)1枚を供述人に示し、説明を求めた後、同写しを本調書末尾に添付することとした。
	今、見せて貰っている入札書は、湯布院町発注の防災無線工事の入札
	ほおいて、私方
	富士通株式会社大分支店の
	支店長代理人 首藤克彦
	が、310,000,000円で応札した入札書に間違いありません。
14	この入札書を見まして、沖電気工業の大谷課長さんから
	富士通さん、お世話になります。
	湯布院の防災無線は3億1,000万円をお願いします。
	などと応札金額の指示があったことは間違いありません。
	また、この応札金額の指示があったとき、大谷課長さんから1度の入札で落ちなかった場合について、2~300万以内引きというようなことを言われた覚えがありますが、ハッキリと致しません。
	とにかく、大谷課長から応札金額の指示がありましたから、大分支店の担当者に
	3億1,000万円
	で応札するように連絡をしています。
	この入札結果は、ここに入札結果表を見せて貰っておりますが、談合どおり、沖電気工業九州支社が
	2億4,950万円

大分県警察



で落札していることが分かりました。

15 以上、説明しましたとおり、湯布院町発注の防災無線工事に関しまして、私方富士通株式会社大分支店が競争入札の指名を受け、入札を実施したことは間違いありません。

しかし、私方富士通株式会社大分支店において湯布院町発注の防災無線の工事受注に向けた営業を全く行っていなかったことや、現場説明会で受け取った金抜き仕様書が沖電気仕様となっていたことなどの理由もあって、沖電気工業の大谷課長との談合で受注を諦めたことは間違いありません。

いくら、営業活動などを行っていなかったとしても業者間の談合に従うなど法に触れることをし、深く反省をしています。

小山 明



以上のとおり、録取して読み度かせ

たとえ、読りかた、ことと申して署名済印した。

支店長

大分県警察本部刑務部捜査課

司法警察員


警部補 大谷 幸

# 入 札 書

金額	拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
金額	¥	3	1	0	0	0	0	0	0	0
工事名	第 号 平成12年度 無線放送施設設置 工事									
工事の場所	線 大石 郡 湯布院町 川 港 市 村 大字									

湯布院町契約事務規則及び湯布院町工事請負契約約款を承諾のうえ、上記のとおり入札します。

平成 12 年 12 月 18 日

住 所 大分県大分市17番58号(富士通大分支店)  
 商号又は名称 富士通株式会社大分支店  
 代表者氏名 支店長 落合 雅之  
 代理人 首藤克彦 

契約担当者

湯布院町長 吉村格哉 殿

備考 数字はアラビア数字を使用のこと。